

## 第289回薬事委員会報告

日時 令和3年 12月 2日 (木) 15:00～15:30  
 場所 病院会議室A  
 出席者 升谷、衛藤、田頭、山口、大江、神村、兼重

## 議事

## I. 医薬品新規採用の適否について

	適否	採用医薬品	削除医薬品
1	適	シングリックス筋注用	—
2	適	ジクトルテープ75mg	ノルspanテープ10mg
3	適	オンジェンティス錠25mg	イミグラン注3

後発医薬品がない削除医薬品は、削除決定後自動的に院内専用医薬品となる。

II. 後発医薬品 (GE) の切替採用申請  
該当なしIII. 試薬・製剤原料等購入申請  
該当なしIV. 新規院内特殊製剤  
該当なし

## V. 臨時購入医薬品 (院内専用 患者限定)

新規購入品目 (令和3年9月4日～令和3年11月5日)

製品名	申請科	申請理由
ユプリズナ点滴静注 100mg	眼科	視神経脊髄炎
オールドレブ点滴静注 150mg	救命救急	緑膿菌・菌血症
ザーコリカブセル 250 mg	呼吸器内科	ROS-1 陽性肺腺癌
ジオトリフ錠 30 mg	呼吸器内科	EGFR 陽性非小細胞癌
タブレクタ錠 200 mg	呼吸器内科	非小細胞肺癌
レルミナ錠 40 mg	産婦人科	過多月経による貧血
ピシバニール注射用 1KE	耳鼻咽喉科	顎下型ガン腫
ソタコール錠 40 mg	循環器内科	心室頻拍・心臓限局サルコイドーシス
メキシチールカプセル 50 mg	循環器内科	非持続性心室頻拍
アイクルシグ錠 15 mg	腫瘍・血液・感染症内科	再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病
スプリセル錠 20 mg, 50 mg	腫瘍・血液・感染症内科	再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病
ノクサフィル点滴静注 300 mg	腫瘍・血液・感染症内科	真菌感染症
トランコロン錠 7.5 mg	小児科	過敏大腸症
ラミクタール錠小児用 2 mg, 5mg	小児科	てんかん
アラグリオ顆粒剤分包 1.5 g	腎泌尿器外科	膀胱癌
リムバーザ錠 150 mg	腎泌尿器外科	BRCA 遺伝子変異陽性の去勢抵抗性前立腺癌
アトモキセチン錠 10 mg 「ニプロ」	精神神経科	ADHD
ルムジェブ注ミリオペン	内分泌・糖尿病内科	1型糖尿病
ウブレチド点眼液	脳神経内科	重症筋無力症
オンジェンティス錠 25 mg	脳神経内科	パーキンソン病
ケシンプタ皮下注ベン 20 mg	脳神経内科	多発性硬化症
テクフィデラカプセル 120 mg, 240 mg	脳神経内科	多発性硬化症
メーゼント錠 0.25 mg, 2mg	脳神経内科	多発性硬化症
ペメトレキセド点滴静注液 800 mg	薬剤部	悪性胸膜中皮腫、切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

VI. 院外専用医薬品の追加承認 (令和3年11月5日時点)

アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.8mL 「第一三共」	エブリスディドライシロップ 60mg	レボレード錠 25mg
------------------------------------	--------------------	-------------

VII. 販売名変更のご案内

区分	旧販売名	一般名	メーカー	新販売名	販売名変更時期	経過措置期間
常備	ロナプリーブ注射液 セット 1332	カシリビマブ (遺伝子組換え) イムデビマブ (遺伝子組換え)	中外製薬 株式会社	ロナプリーブ点滴静注 セット 1332	2021年11月	—

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および販売中止

(販売中止に伴う切替採用申請)

該当なし

(販売中止)

	区分	製品名	販売中止時期 (経過措置期間)	同効採用薬
1	常備	シスプラチン点滴静注液 10mg、50mg 「ファイザー」	—	シスプラチン注 10mg、50 mg 「日医工」
2	常備	メロペネム点滴静注用 0.5g 「ファイザー」	—	メロペネム点滴静注用 0.5g 「NP」
3	常備	ポビドンヨードガーグル 7% 「マイラン」	—	ポビドンヨードガーグル液 7% 「明治」
4	常備	診断用アレルゲン皮内エキス「トリイ」 アスペルギルス 1:10,000	—	—
5	常備	アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」アーモンド	—	—
6	常備	アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」エビ	—	—
7	常備	アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」ゴマ	—	—
8	常備	アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」ソバ粉	—	—
9	常備	アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」トウモロコシ	—	—
10	常備	アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」ラッカセイ	—	—

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ (資料1)

(供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請)

	区分	供給遅延・供給停止薬	一般名	メーカー	代替採用薬
1	常備	ベザフィブラート SR 錠 100mg 「日医工」	ベザフィブラート	日医工株式会社	ベザトール SR 錠 200mg
2	常備	ブロムヘキシソリン塩酸塩錠 4mg 「日医工」	ブロムヘキシソリン塩酸塩	日医工株式会社	ビソルボン錠 4mg
3	常備	エペリゾン塩酸塩錠 50mg 「日新」	エペリゾン塩酸塩	日新製薬株式会社	ミオナール錠 50mg
4	常備	※オザグレル Na 点滴静注 80mg 「MEEK」	オザグレルナトリウム	小林化工株式会社	オザグレル Na 点滴静注 80mg 「タカタ」

※第284回本委員会において、注射用カタクロット 40mg への変更となったが、他後発メーカー供給再開により上記代替採用薬へ変更。

X. 副作用報告

2021年9月～10月の副作用報告件数は6件であり、そのうち非重篤なものは5件、重篤なものは1件(下記上段参照)であった。  
医薬品副作用被害救済制度の承認件数は0件であった。

情報収集日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用報告
2021/10/22	70	女性	ユナスピン静注用/ワーファリン錠	INR 延長	回復	薬剤師	未
2021/10/29	24	女性	麻黄湯	嘔気・嘔吐	回復	医師	予定

XI. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について  
(削除医薬品)  
該当なし

2. 後発医薬品使用体制加算について

2021年8月～10月の後発医薬品の割合は85%以上、カットオフ値50%以上を維持できており、後発医薬品使用体制加算1（47点：入院期間中1回に限り、入院初日に算定）の取得継続が可能となった。今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

		8月	9月	10月
全医薬品の規格単位数量	(①)	578,043	576,369	594,647
後発医薬品あり先発医薬品及び後発医薬品の規格単位数量	(②)	322,510	318,471	326,622
後発医薬品の規格単位数量	(③)	294,232	290,682	298,182
カットオフ値の割合	(②/①)	55.7%	55.3%	54.9%
後発医薬品の割合	(③/②)	91.2%	91.3%	91.3%

3. 薬事ニュースNo. 91（資料2）

4. 新型コロナウイルス感染症治療薬の使用状況（2021年11月15日時点）

【適応外使用】（倫理委員会承認済み）

医薬品名	症例数
アビガン錠 200mg	15
オルベスコ吸入 200 $\mu$ g	2
プラケニル錠 200mg	3

【特例承認】

医薬品名	症例数
ゼビュディ点滴静注液 500mg	0
ベクルリー点滴静注用 100mg	140
ロナプリーブ点滴静注セット	5

【正式承認】

医薬品名	症例数
オルミエント錠 2mg・4mg	60

5. その他

※2021年11月1日現在の総採用品目数は2,433品目であり、うち後発医薬品は582品目（23.9%）である。

次回薬事委員会は、令和4年 2月 2日（水）15時より病院会議室Aで行う。